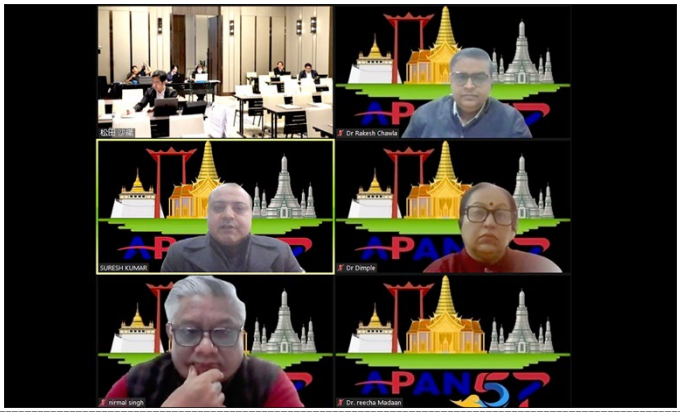
#1850

2024.01.29

# 第57回 APAN会議 天然素材

| 【参　加　施　設】 | 【概　要】 |
|---|---|
| イースティン グランド ホテル パヤタイ（タイ），<br>パティアラ パンジャブ大学（インド），<br>九州大学病院（日本），<br>パンジャブ チットカーラ大学薬学部（インド），<br>ファリドコット ババ・ファリッド健康科学大学（インド） | 天然素材と薬学の研究者がZoomを利用した遠隔会議を通じてAPAN57に参加した。植物由来の薬品の技術の挑戦と機会が天然素材セッションで議論された。「植物性医薬品の生物学的利用能の低さで生じる問題におけるナノテクノロジーの重要性」「ハーブ同士、ハーブと薬の相互作用に関する問題」「生薬から取った鉛分子の開発」「治療効果の向上と毒素中和における天然原料の加工の目的」について発表が行われた。 |

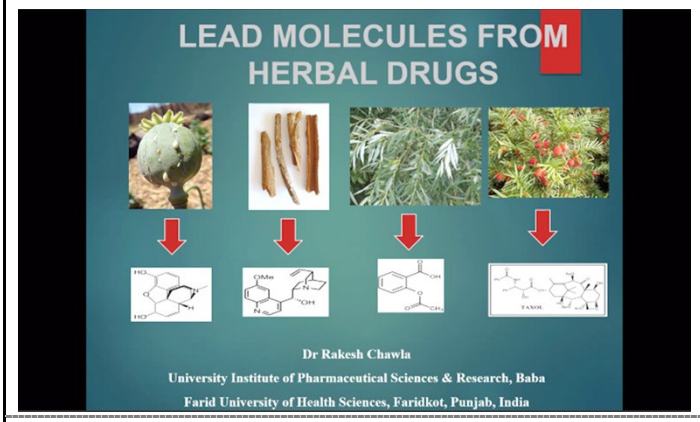



モニタに表示される接続施設

撮影場所：九州大学病院

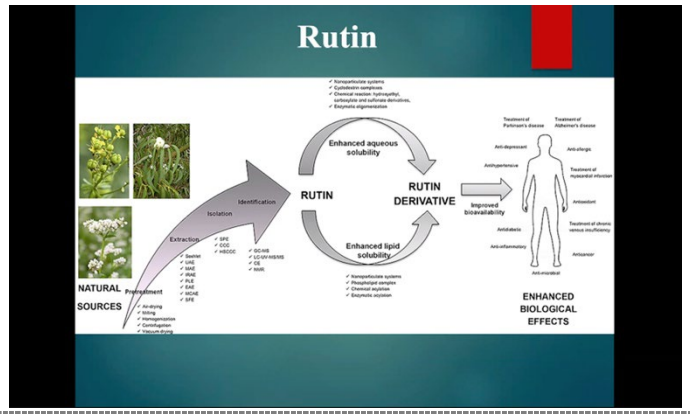
発表するDr. Chawla

撮影場所：九州大学病院



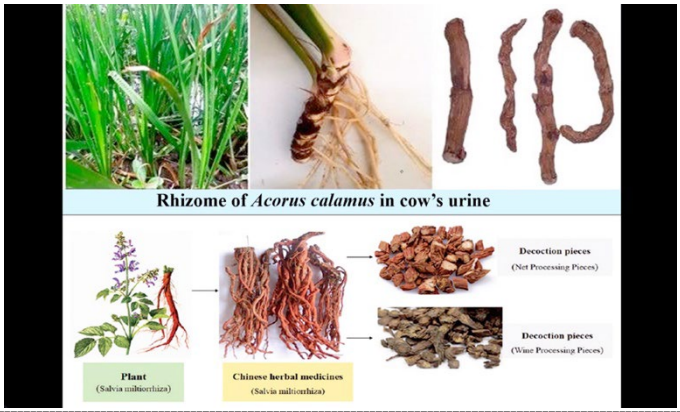

提示されたスライド

撮影場所：九州大学病院




提示されたスライド

撮影場所：九州大学病院




提示されたスライド

撮影場所：九州大学病院

オーガナイザーのDr. Kumar

撮影場所：九州大学病院